

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

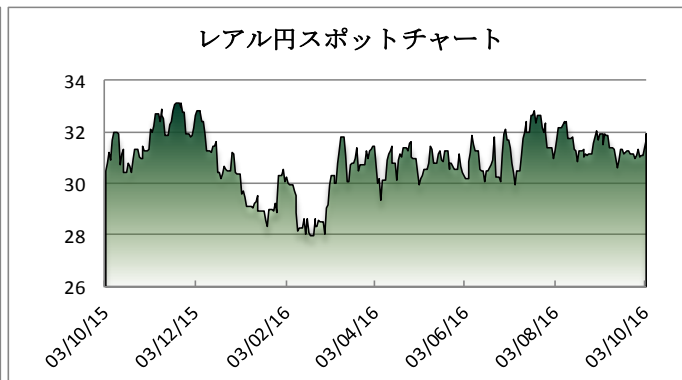
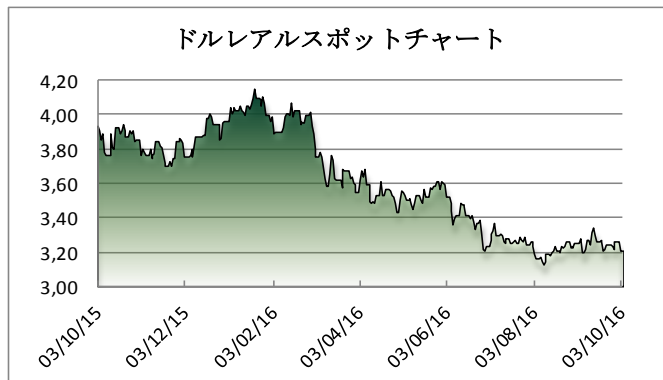
昨日のドルレアルスポット相場は、週末2日に実施されたブラジル統一地方選において、ルセフ前大統領の所属政党であり汚職問題で揺れる労働者党(PT)が大敗を喫したことで(サンパウロ市長選では、PTで現職のEduardo Haddad氏が、ブラジル社会民主党-PSDB-のJoao Doria氏に敗北)、レアル買いが加速し、一時3.20割れとなる3.19台後半までレアル高が進行した。ボベスパ指数も前日比1.9%高を記録。ルセフ前大統領の弾劾成立に続き、13年間政権を担ってきたPTの衰退を決定付ける結果となったことで(また、仮に2018年の大統領選にルーラ前大統領が出馬したとしても、PTが復権する可能性は極めて低いとの見方が浮上している)、マーケットはTemer政権が掲げる財政再建策実現への期待感を一層高めており、一部ではレアル相場の3レアル割れを予想する声も聞こえている。目先の注目は、来週10日(あるいは11日)に予定されている歳出上限法案の下院票決の行方に集まっており、賛成多数で可決された場合、ブラジル資産への流入が一層加速するシナリオが想定される。

ブラジル中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは前週の▲3.14%から不変であったものの、レアル相場見通しが3.29から3.25へ修正された(レアル高方向)。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月30日	10月3日	前日比	9月2日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2624	3,2099	-0,0525	3,2569	-0,0470
	対円	JPY	31,08	31,67	+0,59	31,92	-0,25
	対ユーロ	BRL	3,6673	3,5984	-0,0689	3,6329	-0,0345
円	対ドル	JPY	101,35	101,65	+0,3000	103,92	-2,2700
	対ユーロ	JPY	113,92	113,96	+0,04	115,96	-2,00
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	58.367	59.461	+1.094	59.616	-155
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	273,0	267,6	-5,4	258,2	+9,4
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,58	11,51	-0,07	11,99	-0,48
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,32	13,24	-0,08	13,58	-0,34
3 Months US Dollar Libor		%	0,854	0,854	+0,000	0,835	+0,019
CRB Index (国際商品指数)		Index	186,3	187,0	+0,7	180,0	+7,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。